るような整備と運営を図ってほしい」との要望があった。

審議会は各部会の意見を基に答申書を作成し、21日に若林洋平市長に提出する予定。

障害者就労の実情 工場見学で学ぶ

長泉の考える会

「長泉町障がい児の将来を考える会エール」(宇佐美祐三代表)は12日、障害者の就労の実情を学ぼうと長泉町の深沢電工で特別講話と工場見学会を開いた。会員ら8家族17人が参加した。

深沢好正社長(59)が講師を務め、障害者を「ちょっと体の悪い人」、高齢者を「ちょっと歳(とし)の多い人」と規定し、積極的に雇用する同社方針の理由を、「お互いの思いやりや助け合いで、気持ちの良い職場が生まれる」と説明した。採用条件として、あいさつや身だしなみ、清掃活動などを挙げた。精密機械の部品を製造する工場も案内し、用具や情報伝達を整理整頓して「見える化」する工夫を紹介した。

参加者の女性(39)=同町=は「業務に集中できる環境作りが印象的。自宅でも実践したい」と話した。

「エール」の会員や家族に工場での業務を説明する深沢社長(中央)=長泉町の深沢電工

農村の地域資源活用方法を探る

17日、小山

小山町は17日午後1時から、農村の地域資源を活用した新たなまちづくりや6次産業化の体制づくりなどを探る「農のミーティング」を、同町藤曲の豊門会館で開く。

NPO法人グラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事が「『水の都・三島』の地域資源活用によるまちづくりの処方箋とは」と題して講演するほか、込山正秀町長と町内の認定農業者ら「農のチャレンジャー」による座談会を行う。

問い合わせはグラウンドワーク三島△電055(983)0136▽へ。

歌手・布施明さんが稲刈り

デビュー50周年 知人に贈呈へ

清水町

歌手の布施明さん(67)=東京都=が13日、清水町堂庭の石井竹男さん(77)が管理する水田で稲刈りを行った。

布施さんは、親交のある石井さんが栽培した米のおいしさに感激し、デビュー50周年の

稲を刈る布施さん(左)=清水町堂庭

産活用 まちづくり

津 で 国内の成功事例学ぶ

ミナー

高い
グプ
事内
つい
ント

にも触れ、「将来やりたいことをよく考えた上で企業研究を行い、入社後のミスマッチがないようにして」と呼び掛けた。

し、まちづくりに生かす手法を説明した。

伊豆市の専門学校生高橋雄大さん(18)は「このようなまちづく

黒潮通信

品名、水揚げ、キロ(当たり、漁場の順

【県水技研伊豆分場調べ】水温 21・2度▽比重 25・

【伊東魚市場】なし

【網代荷捌場】定置網(ソウダガツオ)2ト、81(マイワシ)1.4ト、100~7網代湾

【下田魚市場】なし

【あすの潮どき】◇伊東▽満潮=6時38分(154 17 49分(158)▽干潮=12時11(83)=(1)

◇内浦 ▽満潮=7時分(166)18時41分(162)▽干潮=0時38分(33)12時57(74)=カッコ内は潮位・単位センチ

おくやみ 申し上げます

遠藤 高男氏(えんどう・たかお)13日午後時28分、死去。74歳。自宅は富士宮市万野原新田3755の8。通夜は15日午後7時から、告別式は16日午後1時から富士宮市外神東町77のJA富士宮おもいやり会館で。喪主は妻清子(きよこ)さん。

前嶋 貞夫氏(まえじま・さだお)13日午後時46分、死去。78歳。自宅は富士宮市北山4552の2。通夜は15日午後6時から、告別式は16日午前11時から富士宮市外神東町77のJA富士宮おもいやり会館で。喪主は妻秀子(ひでこ)さん。

鈴木 正光氏(すずき・まさみつ)12日午前4時40分、死去。58歳。自

84.4FM

ティエフエム)
0545(53)8444)
//radio-f.jp)
開局10周年
s
・保科紀子